

## お知らせ・行事予定

### ★パッチワーク教室

日時 1月18日(木) 2月9日(金)  
3月22日(金) (3ヶ月連続)  
13時30分～

参加費 それぞれのキットに合わせて  
実費

〆切 1月15日(月)まで



### ★竹野南学園

日時 1月26日(金) 13時30分～

内容 「お正月あそび」

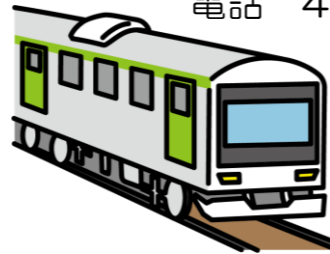
参加費 200円  
(よつば喫茶代)



### 乗って守ろう!

JR 利用促進クーポン券の第2弾が、竹野地域公共交通利用促進委員会により実施されています。竹野駅で切符を購入していただくと、購入金額にあわせてクーポン券が付いてきます。竹野駅を利用して大切な公共交通を守りましょう! 詳しくはチラシか下記までお問い合わせください。

たけの観光協会事務局  
電話 47-1080



お申込み・問い合わせ先  
竹野南地区コミュニティセンター  
電話 48-0008

NPO法人

# わいわいみ・な・み 85号

2023.12.25

編集:NPO法人わいわいみ・な・み

豊岡市竹野町森本 984-1 TEL:48-0008(FAX兼用)

### 新年のご挨拶



竹野南地区の皆さん新年明けましておめでとうございます

コロナが少し治まったと思うと今度は、イスラエルとハマスの戦闘で Gaza 地区の皆さんは本当に悲惨な生活を余儀なくされています。

一刻も早い戦争の終結と平和な世界実現を願うばかりです。

紀元前五世紀頃にお釈迦様が開かれた仏教の教えを突きつめると「知恵」と「慈悲」という、たった二つの言葉に集約されます。

知恵を持って慈悲の心で生きなさい これが仏教の究極の教えと言われています。

釈迦如来像の両脇には文殊菩薩と普賢菩薩がおられ、文殊菩薩は知恵、普賢菩薩は慈悲の仏様。薬師如来の脇侍には知恵の日光菩薩と慈悲の月光菩薩が並んでいます。

知恵とは物事を判断する、慈悲とは思いやることです。

キリスト教では慈悲を「愛」と教えています。

慈悲の心を形にすると布施をすることと、瀬戸内寂聴さんは言われていました。お金に困っている人に施すのは「財施」悲しんでいる人に寄添うのは「心施」特に笑顔で人に接する「和顔施」だと説かれています。

私たちはお釈迦様が説かれた「知恵」「慈悲」の心で生きることを普段なにげなく実践しています。おばあちゃん達はカアカの花が咲いたら小豆の種を蒔き「あんまり採れなかった」というお隣さんにおすそ分けする行為が「慈悲」を実践していることとなります。

おばあちゃん達は仏教でいう悟りを得ている人なのです。

竹野南地区コミュニティは、地域に対し『誰が何をしてくれるのか』ではなく、『自分は何ができるのか』を基本理念として物事をすすめています。

迎えます令和六年が地域の皆さんにとって輝かしい一年となりますことを祈念し年頭のご挨拶とさせていただきます。



日	曜日	1月 活動・事業・センター貸館状況
18日	木	パッチワーク教室 13:30～
19日	金	おもてなしコーヒー 13:30～
26日	金	竹野南学園 13:30～

- ・毎週月曜日 玄さん元気教室 13:30～
- ・毎週水曜日 食事サービス 9:00～11:30
- ・ 〃 ささえ愛通所サロン 10:00～15:00
- ・毎週木曜日 喫茶よつば 10:00～15:00
- ・第4月曜日 みそ汁カフェ 11:00～13:00



チオノドクサ

「みんな 仲良く 未来に向けて」



## 今年もみんなにサンタが来たよ～



### おばあちゃん達は可愛い子どもたちにメロメロ

竹野子育てセンターの「おでかけ広場」が実施され「ささえ愛通所サロン」のおばあちゃん達とふれあい交流がありました。子育て中のママと子ども達が元気に、はしゃぐ可愛い姿にサロン利用者の皆さんも目じりが下がりニコニコ笑顔で見守りました。

地域で赤ちゃんや子供の姿を見る機会が減った近年は、赤ちゃん達と関わることも少ないので親子の訪問はとても楽しい時間となりました。



## お味噌が主役です！

### おみそ汁カフェをご存じですか？

「わいわいひろば」で、毎月1回第4月曜日に、11時から13時までの2時間だけ開くごはん屋さんです。

このカフェでは、コミュニティセンターで作った三原みそを使った、おみそ汁や惣菜、デザートが味わえます。

そしてみんなでワイワイおしゃべりが弾む交流の場にもなっていて、プチ同窓会や、お友達とランチなど楽しみ方はそれぞれです。限定20食なので、お早めにおいでください。

今年度も1月末から味噌の仕込みが始まります。



## 竹野南の取り組みを発表

### 近畿地域福祉学会シンポジウム

毎年行われる「近畿地域福祉学会」では、地域福祉を研究する大学教授や学生、福祉活動家などが集い研究発表や実践活動報告を行います。

この学会シンポジウムで、竹野南地区の活動発表依頼があり、NPO法人わいわいみ・な・み副理事長の富森とも子さんが、南地区の活動を紹介しました。

住民みんなで行っている地域づくりとして現在取り組んでいる「支え合う仕組み」「人がつながる」「地域交通を守る」「集落営農」「自分たちの命を守る防災」などを紹介しました。

地域は行政が作るのではなく、自分たちが日々の生活を大切にし、暮らしを紡いでいる中で出てきた課題に自分事として取り組

んだ結果出来上がるもの。課題解決に行政や様々な組織や団体と共同することで、いい地域ができあがるという南地区の暮らしや思いを参加した方たちに伝えました。



## 雪害対策始まる！

### 伐採が12月4日から開始

以前よりお伝えしていた雪害対策が始まりました。雪で倒れた木が電線や電柱を倒して停電を起こす被害がここ数年毎年出ていたことから区長会から豊岡市に要望を出していました。

今回NPO法人わいわいみ・な・みが主体になり国の補助を受けて電線にかかりそうな木の伐採を行い、停電を防ぐための事業をはじめました。

この作業は今年から3年間の計画で実施する予定です。



## ごみ袋の購入について

12月21日以降は、わいわいみ・な・み市場は冬季休みとなります。今までは市場で豊岡市指定のごみ袋の販売をしていましたが、5月の市場再開までは「喫茶よつば」にて購入できますので、コミュニティセンターか、喫茶よつばで購入してください。詳しくは、コミュニティセンターまでお問合せ下さい。

竹野南地区コミュニティセンター  
電話 48-0008

